

「令和8年度大阪市健康づくりプロモーション事業企画運營業務委託」に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和8年度 大阪市健康づくりプロモーション事業企画運營業務委託
契約期間 契約締結日から令和9年3月31日まで

2 優先交渉権者

日本コンベンションサービス株式会社

3 公募期間

令和8年2月4日から令和8年3月3日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
黒川 博文	関西学院大学経済学部 准教授
堂野 智史	クリエイティブネットワークセンター大阪メビック 所長
平本 久美子	公益社団法人日本広報協会 広報アドバイザー

(2) 選定会議及び審査の開催日

- ① 令和8年1月14・15・16日（選定基準等の決定にかかる選定会議）
- ② 令和8年3月17日（事業者プレゼンテーションによる審査）

(3) 審査基準及び選定委員一人あたりの配点

審査項目		審査内容		配点
①基本的事項	業務目的および業務内容の理解度	ア	・本事業の目的、内容を十分に理解し、健康増進に対する意識の変化や健康行動の継続に資する方針や目標（KPI）、創意工夫等が盛り込まれているか	15
②実施計画	実施内容及び具体的な実施方法	イ	・行動科学等のエビデンスに基づいた事業展開で、対象者のヘルスリテラシーの向上や行動変容を促し、また、各事業の広報プロモーションが連動した内容となっているか	10
			・イベント企画は事業対象者の関心を引き、また、継続的な健康増進活動につながる効果的・魅力的な提案内容となっているか	15

			・セミナー企画は参加者の行動変容を促す効果的・魅力的な提案内容となっているか	15
			・広報にかかる各種デジタル媒体やそのデザイン性は事業対象者に効果的に伝わる内容となっているか。	15
	事業検証方法	ウ	・事業対象者の健康増進に対する意識の変化及び行動変容等、事業効果を検証する具体的な提案となっているか	10
③実施体制	従事者の確保	エ	・本事業を効果的・効率的に実施するにあたり、行動科学等の専門知識やデータ分析のノウハウ等最新動向に関する知見を有した専門職等と連携し、的確かつ円滑な業務遂行ができる体制であるか	5
	セキュリティ対策等	オ	・個人情報等にかかるセキュリティ対策や保護・管理体制が十分にとられているか	5
④業務実績		カ	・類似業務（本業務が目標とする同規模の健康づくり関連イベント運営業務又は広報啓発業務）に関する実績の豊富さや地方公共団体との契約実績等を有しているか	5
⑤業務経費		キ	・業務経費見積額の積算内容は、提案業務に対して妥当であるか、仕様に対して合理的な内容であるか	5
合計				100

(4) 審査を行った事業者 全4者 (五十音順)

- ・株式会社アド電通大阪
- ・株式会社讀賣連合広告社
- ・大日本印刷株式会社 左内町営業部
- ・日本コンベンションサービス株式会社

(5) 審査の結果 (選定委員の評価点の合計) (合計得点の高い順)

順位	合計得点	審査内容別 得点内訳						
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
1	232	36	123	24	12	13	12	12
2	215	33	115	18	11	13	12	13
3	215	33	109	20	13	13	14	13
4	134	21	64	14	9	9	8	9

※応募事業者からの企画提案書及びプレゼンテーションについて、審査基準に基づき選定会議にて審査を行った結果、合計得点が最も高かった者を優先交渉権者としています。

※選外となった事業者の競争上の地位への配慮等の理由から、提案事業者と合計得点の対応関係は明らかにしていません。